

令和 年 月 日

京都府教育委員会教育長 様

申請者
住所（所在地）
代表者

令和 年度国指定文化財維持管理費補助金事業の指令前着工届

令和 年度国指定文化財維持管理費補助金事業について、下記の別記条件を了承の上、指令前に着工したいのでお届けします。

記

- 1 事業の目的 指定文化財の維持管理のため
- 2 事業費 円
- 3 着手予定日 令和 年 月 日
- 4 指令前着工を必要とする理由

別記条件

- (1) 着工から補助金交付の指令を受けるまでの間、事業計画に変更が生じた場合は速やかに連絡をすること。
なお、教育委員会からの指導があった際はそれに従い、文化財の保護に十分配慮した事業を行うこと。
- (2) 計画した事業が補助対象とならない場合においても異議のないこと。

【指令前着工届 記入例】

京都府教育委員会教育長 様

下記の着手予定
日より前の日付
を記入してくだ
さい。

→ 令和○年×月△日

「宗教法人」等法人名および、
「代表役員」等代表者の役職名
を記入してください。

申請者

宗教法人 ◇◇◇◇

住所（所在地）

京都市□□区○○○町××

代表者

代表役員 京都 太郎

令和○年度国指定文化財維持管理費補助金事業の指令前着工届

令和○年度国指定文化財維持管理費補助金事業について、下記の別記条件を了承の上、指令前に着工したいのでお届けします。

記

1 事業の目的 指定文化財の維持管理のため

2 事業費 (総事業費) 円

3 着手予定日 令和 ○年 ×月 △日 ←

点検等、最初に事業を行う予定
の日付を記入してください。

4 指令前着工を必要とする理由 ←

実施する事業内容に合う例
に倣って記入してください。

- 【例】
- ・定期的な防災設備の点検が必要なため
 - ・名勝等庭園（民家の環境整備）として定期的な手入れが必要なため
 - ・防災設備の不具合により、至急修理を行う必要があるため
 - ・屋根（壁・塗装など）の傷みが激しく、至急修理が必要なため など

別記条件

- (1) 着工から補助金交付の指令を受けるまでの間、事業計画に変更が生じた場合は速やかに連絡をすること。
なお、教育委員会からの指導があった際はそれに従い、文化財の保護に十分配慮した事業を行うこと。
- (2) 計画した事業が補助対象とならない場合においても異議のないこと。